

定点あたり患者報告数(人)	定点観測医療機関からの1週間あたり報告数の合計値 ／定点観測医療機関数(県内80箇所)	
流行入り(目安)	1	
注意報基準値	10	
警報基準値	開始基準値 30	継続基準値 10

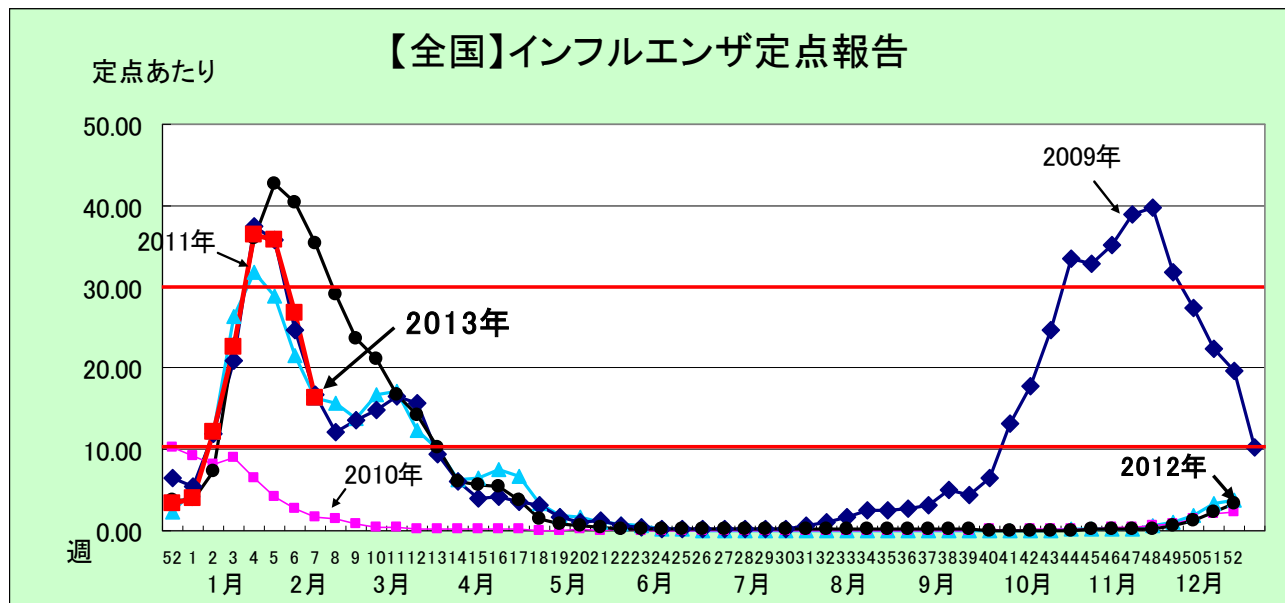
## 1 インフルエンザの流行状況について

### ■全国の流行状況

2013年第7週(2/11~2/17)の定点患者報告数は**16.31**となり、第4週の報告数36.44をピークとして3週連続で減少が続いています。

九州(沖縄を除く)各県とも同様に減少が続いていますが、熊本を除き、患者報告数が依然警報レベルにあります。

2012年第36週以降これまでの国内のインフルエンザウイルスの検出状況を見ると、AH3亜型(A香港型)が最も多く検出されています。



### ■県内の流行状況

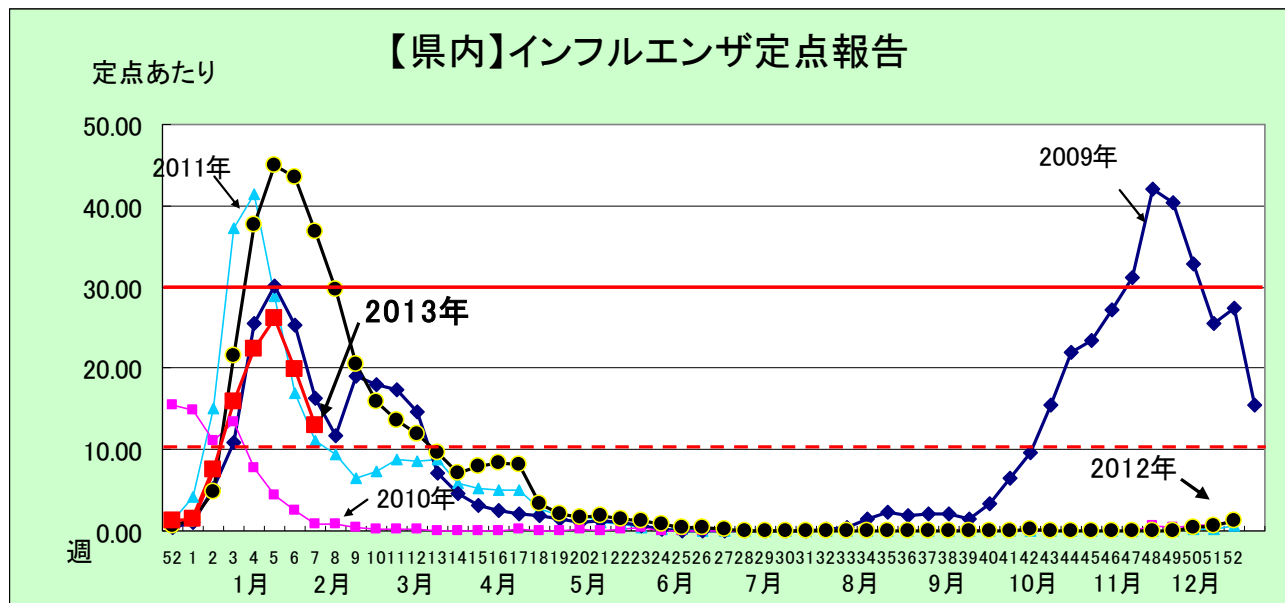
2012年第52週(12/24~12/30)に県内の定点あたり患者報告数が**1.16**となり、流行入りの目安を超えました。

2013年第7週(2/11~2/17)の患者報告数は**12.96**となり、前週の報告数19.88からさらに減少しました。

しかし、地域別に見ると、山鹿、菊池、宇城及び天草保健所管内では依然として警報レベルにあります。

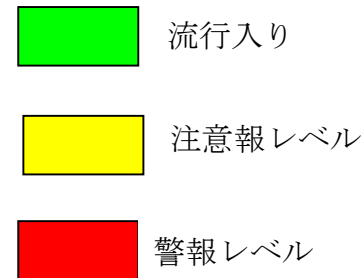
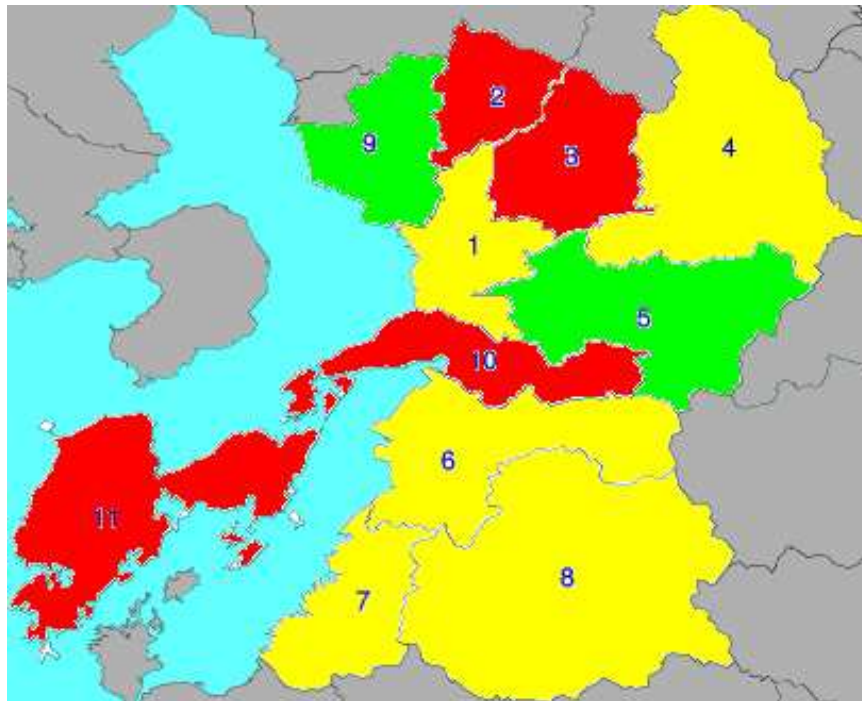
その他の地域も、有明、御船保健所管内を除き注意報レベルにあります。

全体として報告数が減少していますが、引き続き予防を心がけましょう。



■ 2013年第7週の県内インフルエンザ流行状況（定点報告）

※山鹿、菊池、宇城及び天草保健所管内の患者報告数は、依然として警報レベルにあります。阿蘇、八代及び人吉保健所管内で前週より報告数が増加しています。



	保健所	定点報告数	前週増減
1	熊本市	10.16	↘
2	山鹿	15.67	↘
3	菊池	15.63	↘
4	阿蘇	10.00	↗
5	御船	2.60	↘
6	八代	17.71	↗
7	水俣	10.33	↘
8	人吉	23.40	↗
9	有明	7.88	↘
10	宇城	17.00	↘
11	天草	18.71	↘
	県全体	12.96	↘

シーズン	流行入り	注意報超え	警報超え	ピーク	備考
2008-2009	2009年第1週 (H20.12.29~H21.1.4)	2009年第3週 (H21.1.12~1.18)	2009年第5週 (H21.1.26~2.1)	2009年第5週 (H21.1.26~2.1)	
2009-2010	2009年第34週 (H21.8.17~8.23)	2009年第43週 (H21.10.19~10.25)	2009年第47週 (H21.11.16~11.22)	2009年第48週 (H21.11.23~11.29)	新型インフルエンザ発生
2010-2011	2010年第52週 (H22.12.27~H23.1.2)	2011年第2週 (H23.1.10~1.16)	2011年第3週 (H23.1.17~1.23)	2011年第4週 (H23.1.24~1.30)	
2011-2012	2012年第1週 (H24.1.2~1.8)	2012年第3週 (H24.1.16~1.22)	2012年第4週 (H23.1.23~1.29)	2012年第5週 (H24.1.30~2.5)	
2012-2013	2012年第52週 (H24.12.24~12.30)	2013年第3週 (H25.1.14~1.20)		2013年第5週 (H25.1.28~2.3)	